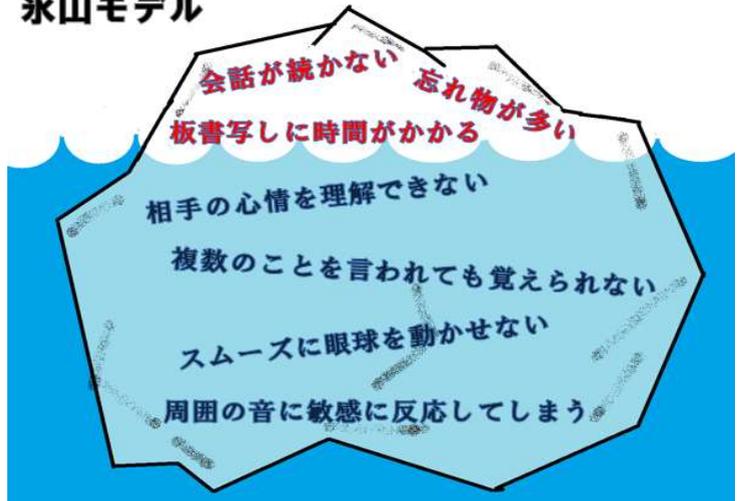


あ 現れる状態の背景を把握する

冰山モデル



支援の目標や内容、手だてを設定するには、まず生徒の実態を把握します。そのため、面接による聞き取り、日常の行動観察などで集めた情報を整理していく必要があります。

その際には、上図の『冰山モデル』のように、水面上に見える部分[現象]ばかりに目を向けるのではなく、水面下に隠れた部分[認知・感覚の特性など]、つまり、現れる状態の背景となる部分にも注目し、相互の因果関係を考えることがとても大切になります。